

平成 21 年度実施概要

平成 21 年 5 月 27 日 説明会

講師など：大谷重徳（マルハニチロ）、新聞陽一（産総研）、巨瀬勝美（エム・アール・テクノロジー）、木越（筑波大学）

創薬化学、食品化学、糖鎖工学、生体計測に関する基本的内容の講義と
インターンシップ実施説明

株式会社マルハニチロホールディングス、産業総合技術研究所糖鎖医工学研究センター、株式会社エム・アール・テクノロジーの概要説明と創薬化学、食品化学、糖鎖工学、生体計測に関する基礎的内容を講義した後、一般的なインターンシップの意義とインターンシップの実施要領を説明した。

平成21年度文部科学省産学連携による実践型人材育成事業 大学と企業とで育てる創薬化学高度人材

説明会

日時：5月27日（水） 10:00～11:30

場所：筑波大学自然系学系B棟 B215

大谷 重徳 株式会社マルハニチロホールディングス中央研究所
新聞 陽一 産業総合技術研究所 糖鎖医工学研究センター
巨瀬 勝美 (株)エム・アール・テクノロジー

化学インターンシップIの一部となります。インターンシップ参加希望の学生は、必ず参加してください。

問い合わせ先：数理工学科学研究科 教授 木越 英夫(内線4313)
E-mail kigoshi@chem.tsukuba.ac.jp

事前指導（平成 21 年 6 月より）

派遣先を決定後、関連事項の内容をセミナーで扱うことにより基礎知識をつけるとともに、基礎的実験技術を特別実験により習得させた。

インターンシップ派遣

・生物活性コース：1名

平成 21 年 7 月 14 日～9 月 18 日（39 日間）

- ・糖鎖工学コース
平成 21 年 11 月 19-27 日（4 日間）

平成 21 年 11 月 24 日 製薬会社施設訪問と企業研究者との交流・意見交換

- ・エーザイ株式会社 筑波研究所
- ・参加者：修士学生 8 名、引率教員 1 名
- ・製薬企業の役割、組織と機能、職種と職務内容の紹介。
- ・所内見学。
- ・研究者との懇談。

平成 21 年 9 月～2 月（不定期） 特別実験に関する事後指導

平成 22 年 2 月 22 日、3 月 8 日 ポスター発表に関する事後指導

平成 22 年 3 月 10 日 インターンシップ講演会およびポスター発表会

平成21年度文部科学省産学連携による実践型人材育成事業
大学と企業とで育てる創薬化学高度人材

企業と大学の創薬研究

平成22年3月10日（水）13：20～
筑波大学自然系学系棟B棟215

- ・ 13：20～13：30 木越 英夫 数理物質科学研究科化学専攻
挨拶
- ・ 13：30～14：30 安達 孝 大正製薬株式会社製薬技術研究所
医薬分析研究室 室長
「医薬品の研究開発ーマクロライド抗生物質クラリスロマイシン研究
開発の経験からー」
- ・ 14：30～15：30 川村 邦昭 東レ株式会社 医薬研究所
創薬化学研究室長
「オピオイドκ受容体およびδ受容体作動薬の創製」
- ・ 15：30～16：00 インターンシップポスター発表
- ・ 16：00～17：00 西田 篤司 千葉大学大学院薬学研究院
薬品合成化学研究室 教授
「複雑なアルカロイドの合成と医薬品開発」

問い合わせ先 数理物質科学研究科 教授 木越 英夫
Tel: 029-853-4313 (内線4313)
E-mail:kigoshi@chem.tsukuba.ac.jp